



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 2 月 13 日

上場会社名 株式会社エフピコ (コード番号：7947 東証・大証第一部)
 (URL <http://www.fpcoco.jp/>)
 問合せ先 代表者役職名 代表取締役社長 氏名 小松 安弘
 責任者役職名 取締役経理財務本部長 氏名 瀧崎 俊男 (TEL：(084)953-1145)

1. 四半期連結財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) たな卸資産の評価方法については、継続記録による帳簿たな卸の方法によっております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結(新規) 1社(除外) 社 持分法(新規) 社(除外) 社

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満を切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	99,301	(2.5)	5,850	(104.1)	6,266	(95.1)	3,571	(82.4)
17年3月期第3四半期	96,903	(0.2)	2,866	(11.5)	3,212	(10.4)	1,957	(5.8)
(参考)17年3月期	124,152		3,211		3,632		2,437	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	162.66	-
17年3月期第3四半期	87.96	-
(参考)17年3月期	107.65	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報〕

当第3四半期におけるわが国の経済は、好調な企業業績を背景に設備投資や雇用増加に加え個人消費の動向の回復もあり、全般的に景気は回復傾向でありました。一方で、原油価格は高値圏で推移し、当社製品の原材料価格につきましても高止まりの傾向を崩さず、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような状況下、当社グループにおきましては、引き続き原材料価格の上昇分を吸収すべく、容器の薄肉化・軽量化・素材変更による原材料費の削減、サプライチェーンマネジメント(SCM)による物流コスト削減、自社生産工場稼働率のアップと生産性向上による製造コスト低減、販売管理費全般におけるコストダウン等の徹底した社内合理化を推し進めてまいりました。また、地域別商品提案会の実施による提案営業の集中とスピードアップ等、さらなる利益体質への変革に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期の連結売上高は、993億1百万円、営業利益58億50百万円、経常利益62億66百万円、第3四半期純利益35億71百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	119,542	48,290	40.4	2,194.76
17年3月期第3四半期	125,857	45,024	35.8	2,032.46
(参考)17年3月期	115,610	44,795	38.8	2,048.00

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	1,005	1,250	2,298	3,449
17年3月期第3四半期	1,357	2,258	2,932	2,821
(参考)17年3月期	10,550	2,871	8,339	5,993

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より2,544百万円減少し、3,449百万円（前年同期と比べ627百万円増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期における営業活動による資金の増加額は、1,005百万円（前年同期と比べ352百万円減）となりました。これは、税金等調整前第3四半期純利益5,941百万円と減価償却費2,916百万円、たな卸資産4,539百万円、未収入金350百万円の減少及び仕入債務935百万円の増加による資金の増加と法人税等の支払額1,363百万円、売掛債権12,521百万円の増加による資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期における投資活動による資金は、工場の生産設備等固定資産の取得による支出1,486百万円などにより、1,250百万円減少（前年同期と比べ1,007百万円減）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期における財務活動による資金は、借入金返済による支出628百万円及び更生債務の弁済による支出1,217百万円などにより、2,298百万円減少（前年同期と比べ633百万円減）となりました。

3.平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	126,000	6,600	3,590

(参考)1株当たり予想当期純利益（通期） 163円16銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

当該業績予想につきましては、平成17年11月11日に発表した数値を修正しております。修正内容につきましては、本日発表しております「平成18年3月期通期の業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(添付書類)

1. (要約) 第3四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当連結第3四半期末 (平成17年12月31日現在)		前連結第3四半期末 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度末 (平成17年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産	59,737	50.0	64,167	51.0	54,261	46.9
現金及び預金	3,459		3,078		6,003	
受取手形及び売掛金	40,464		40,442		27,940	
たな卸資産	12,052		15,266		16,592	
その他	4,053		5,717		4,075	
貸倒引当金	292		337		350	
固定資産	59,804	50.0	61,689	49.0	61,349	53.1
有形固定資産	45,693	38.2	47,366	37.6	46,902	40.6
無形固定資産	1,692	1.4	2,287	1.8	2,118	1.8
投資その他の資産	12,417	10.4	12,035	9.6	12,327	10.7
1.投資有価証券	4,859		3,766		4,065	
2.その他	7,935		8,606		8,682	
3.貸倒引当金	377		337		420	
資産合計	119,542	100.0	125,857	100.0	115,610	100.0
(負債の部)						
流動負債	56,125	47.0	52,410	41.6	48,046	41.5
支払手形及び買掛金	21,384		24,445		20,448	
短期借入金	27,402		20,175		21,269	
未払金	2,945		2,735		2,368	
賞与引当金	266		223		690	
一年内返済予定更生債務等	-		1,810		881	
その他	4,126		3,019		2,387	
固定負債	15,072	12.6	28,294	22.5	22,642	19.6
長期借入金	12,002		19,432		18,763	
退職給付引当金	1,080		986		998	
役員退職慰労引当金	279		256		317	
更生債務等	-		7,403		1,831	
その他	1,709		215		732	
負債合計	71,197	59.6	80,704	64.1	70,689	61.1
(少数株主持分)						
少数株主持分	54	0.0	128	0.1	125	0.1
(資本の部)						
資本金	13,150	11.0	13,150	10.4	13,150	11.4
資本剰余金	15,487	13.0	15,487	12.3	15,487	13.4
利益剰余金	18,926	15.8	20,332	16.2	16,409	14.2
その他有価証券評価差額金	1,024	0.9	459	0.4	604	0.5
自己株式	298	0.3	4,406	3.5	856	0.7
資本合計	48,290	40.4	45,024	35.8	44,795	38.8
負債、少数株主持分及び資本合計	119,542	100.0	125,857	100.0	115,610	100.0

(注) 更生会社中国パール販売㈱は、平成17年5月18日に東京地方裁判所の更生手続が終結いたしました。
これにより、当連結第3四半期末においては、一年内返済予定更生債務等の残高354百万円を流動負債の未払金に、更生債務等の残高1,084百万円を固定負債のその他(長期未払金)に振替えております。

2. (要約) 第3四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当連結第3四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕		前連結第3四半期 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成16年4月1日 至平成17年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	99,301	100.0	96,903	100.0	124,152	100.0
売 上 原 価	73,919	74.4	73,596	75.9	94,228	75.9
売 上 総 利 益	25,382	25.6	23,306	24.1	29,923	24.1
販売費及び一般管理費	19,531	19.7	20,440	21.1	26,712	21.5
販売促進費	1,729		1,673		2,238	
広告宣伝費	89		387		418	
支払手数料	643		568		786	
運搬及び保管費	8,216		8,659		11,147	
人件費	4,383		4,349		5,744	
賃借料	1,139		1,228		1,619	
減価償却費	1,200		1,270		1,704	
その他	2,128		2,303		3,052	
営 業 利 益	5,850	5.9	2,866	3.0	3,211	2.6
営 業 外 収 益	682	0.7	618	0.6	778	0.6
受取利息	111		122		160	
受取配当金	55		56		56	
受入手数料	101		121		154	
その他	413		317		407	
営 業 外 費 用	266	0.3	272	0.3	358	0.3
支払利息	199		217		283	
その他	66		54		74	
経 常 利 益	6,266	6.3	3,212	3.3	3,632	2.9
特 別 利 益	255	0.3	160	0.1	1,168	0.9
投資有価証券売却益	17		28		63	
更生債務早期弁済益	-		-		969	
債務早期弁済益(注1)	115		-		-	
貸倒引当金戻入益	101		-		-	
その他	21		131		134	
特 別 損 失	581	0.6	324	0.3	1,187	0.9
固定資産除却売却損	41		52		80	
投資有価証券評価損	24		136		94	
たな卸資産処分損	256		-		778	
減損損失(注2)	185		-		-	
過年度更生債務免除益修正額(注3)	58		-		-	
過年度役員退職慰労引当金繰入額	-		112		150	
その他	14		22		83	
税金等調整前第3四半期(当期)純利益	5,941	6.0	3,048	3.1	3,612	2.9
法人税、住民税及び事業税	2,413	2.4	942	1.0	1,098	0.8
法人税等調整額	54	0.0	59	0.0	14	0.0
少数株主利益	10	0.0	88	0.1	91	0.1
第3四半期(当期)純利益	3,571	3.6	1,957	2.0	2,437	2.0

(注) 1. 債務早期弁済益は、東京地方裁判所の更生手続き終結後において、旧会社更生法債務の一括弁済を希望する債権者に対して一括繰上げ弁済を行ったことにより、一部債務を免除されたことによる免除益であります。

2. 減損損失は、固定資産の減損に係る会計基準の適用に伴うものであります。

3. 過年度更生債務免除益修正額は、更生担保債務の弁済に当たって、担保資産が更生担保権額より高額で売却できたことに伴い、一般更生債務に追加弁済額が生じ、過年度更生債務免除益の金額が変わったことによる修正額であります。

3. (要約) 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当連結第3四半期	前連結第3四半期	前連結会計年度
		自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	自平成16年4月1日 至平成16年12月31日	自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前第3四半期(当期)純利益		5,941	3,048	3,612
減価償却費		2,916	3,044	4,134
減損損失		185	-	-
賞与引当金の増加額(減少額)		424	408	58
貸倒引当金の増加額(減少額)		101	86	182
債務早期弁済益		115	-	-
更生債務早期弁済益		-	-	969
過年度更生債務免除益修正額		58	-	-
受取利息及び受取配当金		167	179	216
支払利息		199	217	283
売上債権の増加額	(注)	12,521	12,764	277
たな卸資産の減少額		4,539	3,740	2,414
未収入金の減少額		350	325	1,597
仕入債務の増加額(減少額)		935	3,842	154
未払消費税等の増加額(減少額)		125	587	629
役員賞与の支払額		47	40	40
その他		768	1,108	600
小 計		2,394	2,607	11,854
利息及び配当金の受取額		170	175	215
利息の支払額		196	212	285
法人税等の支払額		1,363	1,213	1,235
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,005	1,357	10,550
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形・無形固定資産の取得による支出		1,486	2,164	3,079
投資有価証券の取得による支出		108	121	135
投資有価証券の売却による収入		62	99	134
短期貸付金の純増加額		125	233	274
長期貸付金の貸付による支出		88	94	102
長期貸付金の回収による収入		554	419	515
その他		58	163	70
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,250	2,258	2,871
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増加額(純減少額)		430	520	920
長期借入れによる収入		5,915	5,570	6,370
長期借入金の返済による支出		6,113	7,077	8,891
自己株式の売却による収入		365	0	0
自己株式の取得による支出		2	197	500
配当金の支払額		812	708	708
更生債務の弁済による支出		1,217	-	5,531
その他		3	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,298	2,932	8,339
現金及び現金同等物に係る換算差額		0	0	0
V 現金及び現金同等物の減少額		2,544	3,833	660
現金及び現金同等物の期首残高		5,993	6,654	6,654
現金及び現金同等物の第3四半期末(期末)残高		3,449	2,821	5,993

(注) 前連結会計年度期末は、受取手形の流動化を実施しております。このため前連結会計年度末の売上債権の増加額には、受取手形流動化によるキャッシュ・イン 2,995 百万円が含まれております。